

高校教員のための 探究学習指導セミナー

大阪大学では、高校教員を対象に探究学習の指導に関するセミナーを3回にわたって開催いたします。これから探究学習に取り組まれる方はもちろん、これまでの指導の振り返りや指導力の向上を希望される方も、ご自身に必要なものを選択の上でご参加ください。



講師
佐藤 浩章

大阪大学
国際共創大学院学位プログラム推進機構 教授

1 8月26日[土]
【基礎編】

会場 大阪大学中之島センター
6階セミナー室 6C/D (会場定員：38名)

オンライン ZOOM ミーティング

事前学習 7月24日[月]～8月22日[火]

期間中に指定のURLから動画(45分程度)を視聴いただき
探究学習の授業計画案を作成してください。

リアルタイムセミナー 8月26日[土]10:00 - 16:45

10:00 - 10:10 オープニング・セッション

10:10 - 11:10 インタラクティブ・レクチャー①
「探究学習入門」

11:20 - 12:10 インタラクティブ・レクチャー②
「探究学習のデザイン」

12:10 - 13:10 ランチ休憩

13:10 - 14:50 授業計画案の発表と相互フィードバック①
(グループワーク)

14:50 - 15:30 授業計画案の発表と相互フィードバック②
(グループワーク)

15:45 - 16:30 行動計画の作成と発表

16:30 - 16:45 クロージング・セッション

会場
+
オンライン

オンライン

2 12月23日[土] 10:00 - 12:00
【応用編①】探究学習の評価

探究学習で育成すべき高次の認知能力を測定するためには、伝統的なテストによる評価では不十分であり、プレゼンテーションや論文を課す高校が多くあります。こうした課題はパフォーマンス評価によって測定される必要があります。そのツールとしてルーブリックがあります。本セミナーでは、ルーブリックの意義や価値を理解した上で、探究学習の評価に活用できるルーブリックの作成方法を学び、実際に作成します。生徒に配布する際の留意点、職場の同僚と一緒に作成する場合の留意点等についても学びます。

オンライン

2024年
3 3月25日[月] 16:30 - 18:30
【応用編②】探究の問いづくり

探究学習とは、「学習者が問いに答える活動を通して、知識創造を行う学習方法」のことです。つまり、問いが不可欠な要素ですが、探究学習の実践現場では必ずしも問いが明確に立てられていない事例が見られます。本セミナーでは、問いづくりの様々な手法を学び、その中から自校の探究学習に適した指導方法を選択します。その上で、問いづくりを授業として展開するための教案を作成します。

お申込み・詳細



<https://chega.osaka-u.ac.jp/>
「イベント」からアクセスしてください

●2～3は実施日の2ヶ月前に詳細をアップします

※参加費無料

主催 大阪大学 スチューデント・ライフサイクルサポートセンター

問合せ 高大接続部 [✉ koudai@ml.office.osaka-u.ac.jp](mailto:koudai@ml.office.osaka-u.ac.jp)